

授業科目名： 初等教科教育法（体育）	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名： 住本純 担当形態： 単独
実務内容 （実務家教員の場合）	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、体育科における指導計画の作成、学習指導案の作成について指導する。		
科 目	教科及び教科の指導法に関する科目（小学校）		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）「体育」		
「学位授与の方針」との関係 該当なし			
授業のテーマ及び到達目標 （１）小学校における体育科指導の概要を理解する。 （２）各領域の概要と指導法を学び、基礎的指導技術を身につける。 （３）体育科の教材研究、学習指導、学習評価の特徴や方法を理解する。 （４）学習指導案の作成ができる。			
授業の概要 体育科の学習観の変遷を踏まえ、小学校学習指導要領に示された内容と指導方法を学修と実技から総合的に学ぶ。			
授業計画 第１回：体育科の学習観とその変遷 第２回：学習指導要領改訂の趣旨 第３回：体育科における目標、内容構成 第４回：体育科における教材研究、情報機器の活用、学習指導及び学習評価の特徴と方法 第５回：「体づくりの運動遊び」「体づくり運動」の概要と指導法の研究 第６回：「器械・器具を使つての運動遊び」「器械運動」の概要と指導法の研究 第７回：「走・跳の運動遊び」「走・跳の運動」「陸上運動」の概要と指導法の研究 第８回：「ゲーム」「ボール運動」の概要と指導法の研究 第９回：「水遊び」「水泳運動」の概要と指導法の研究 第１０回：「表現リズム遊び」「表現運動」の概要と指導法の研究 第１１回：「保健」の概要と指導法の研究 第１２回：学習指導案の構成と作成 第１３回：模擬授業①体づくり運動・器械運動から 第１４回：模擬授業②陸上運動・ボール運動から 第１５回：体育科授業づくりに関するワークショップ（情報通信技術及び教材の効果的な活用を含む） 定期試験			
スクーリングでの学修 *スクーリングでは、第４回、第１２回～第１５回の内容を含む。 *アクティブラーニングの手法も用いて実施			
テキスト ・文部科学省『小学校学習指導要領解説 体育編』東洋館出版社、 https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_010.pdf			
参考書・参考資料等 ・岡出美則 友添秀則 岩田靖 編著（2021）『体育科教育学入門 三訂版』大修館書店、978-4469269116 ・岡出美則 編（2018）『初等体育科教育』ミネルヴァ書房、978-4623084852			
学生に対する評価 スクーリング評価（25％）、レポート評価（25％）、科目修得試験（50％）			